

今週の大阪・関西万博 週報 (3/25～3/31)
～ 開催まで あと 12 日です! ～



©Expo 2025

今週のピックアップ!

日本政府館の開館式を実施

- 3/29(土)、経済産業省及び博覧会協会は、EXPO ナショナルデー・ホールにて日本政府館の「開館式」を実施。政府関係者、国会議員、自治体、関係企業の代表者など約 400 名が列席。開館セレモニーでくす玉が開披されると盛大な拍手が会場を包んだ。



出典: <https://2025-japan-pavilion.go.jp/news/250329/>



1. 海外パビリオン探訪

※ それぞれ個性溢れる魅力的な海外パビリオンについて、経済産業省の担当者が毎週順不同で取り上げて紹介していくコーナーです。

① フランス



(画像出典: 博覧会協会ホームページ)

- パビリオンのテーマは「愛の讃歌」。モチーフは、互いの小指が見えない魔法の糸で結ばれているという「赤い糸の伝説」。エントランスにある赤い糸のようならせん階段が来場者を迎え入れ。パビリオンでは「愛」に導かれる新しい未来のビジョンを提示。建物自体が、「愛の讃歌」の具現化した芸術作品。
- 9/13(土)のナショナルデーでは、EXPO ナショナルデーホール、EXPO アリーナ、EXPO ホールのそれぞれでイベントが開催される。

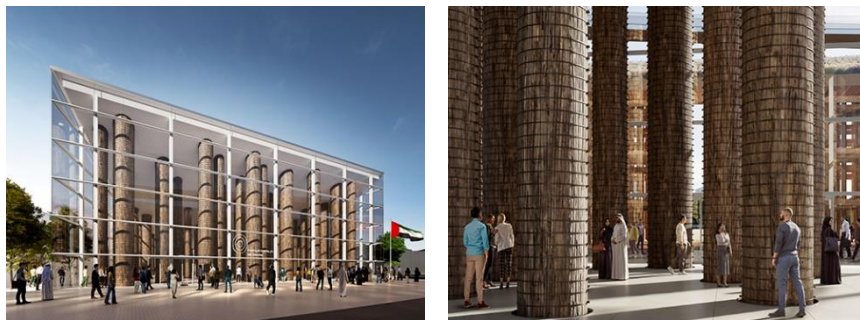
② セルビア



(画像出典: 博覧会協会ホームページ)

- 「浮かぶ森」をコンセプトにした建物。セルビアの首都であるベオグラードのサヴァ川とドナウ川が交わる場所にある三角形の島を模している。再利用可能な資材を使用しており、2027 年に開催される認定博のベオグラード博での再利用を計画。パビリオン内は、アナログとデジタルを融合させた展示であらゆる年齢層が楽しめる空間になっており、会話するホログラムのマスコットが来館者を出迎える。
- 9/15(月)のナショナルデーでは、「世紀を超えるセルビア」と題したイベントで、伝統的な民族音楽と歌を通してセルビアを紹介する。

③ UAE



(画像出典: 博覧会協会ホームページ)

- 大地に根ざし、空に向かって伸びるナツメヤシの木に着想を得たパビリオン。没入型体験を通して、UAE の忍耐の歴史や人々を力づける未来への展望などを展示。また、宇宙探検家、ヘルスケア従事者、持続可能性の専門家など、伝統と先端技術を通して世界的課題に取り組む人々を紹介。ほかに、UAE 伝統の料理や工芸品なども提供。
- ナショナルデーは 9/19(金)。

④ アルメニア



(画像出典: Expo2025 Visitors)

- アルメニアの歴史・文化、最近の大型プロジェクト、平和に向けた活動などを柱にした展示空間。世界的なハイテクリーダーたちが、未来をどのように形作っているかをなど紹介。
- ナショナルデーは 9/5(金)。

2. イベント情報(開催日時:6/22~6/28)

※開幕第11週(6/22(日)~28(土))に会場で予定される主なイベントを紹介します。

□O-MU-TSU WORLD EXPO ※2ヶ月前抽選対象

- 開催日:6/24
- 場所: EXPO ホール「シャインハット」
- おむつをテーマにしたトークショーとファッションショーを主体に、人種、体形、年齢、信仰、身体状況など様々なバックグラウンドを持つ方が参加でき、楽しみながらおむつを自分事として捉えられるイベント。



□EO ワンワールドデイ

- 開催日:6/22
- 場所: EXPO ホール「シャインハット」
- 世界中の多様な若者や子供たちがここに集まり「未来を創造する一歩」を踏み出します。私たち起業家は先達の経験を伝え、共に未来をクリエイトする。それがEO・ワンワールドデイ。



□Futsal Unity World Cup2025 in 大阪・関西万博

- 開催日:6/23
- 場所: EXPO アリーナ「Matsuri」
- 詳細は今後発表



□LaLaLa よさこい

- 開催日:6/26
- 場所: EXPO ホール「シャインハット」、EXPO アリーナ「Matsuri」、ポップアップステージ 東内
- 高知が本場のよさこい祭り。鳴子を持ってよさこい節とともに踊ればあなたも踊り子。音楽は国境を越え、踊りは心の壁を越える。世界の踊り子と心つながり心動く瞬間がここに。



□ inochi のペイフォワード Week

- 開催日: 6/26-30
- 場所: ギャラリー WEST
- 世界中の若者たちが集い、一人ひとりの死生観に触れ、認めあい、語りあい、未来に向けたアクションを創りあうプロセスを通じて、「思いやり」の連鎖が生まれ、万博レガシーとして大きな一歩となることを目指すイベント。



□ ETERNAL Art Space(エターナルアートスペース)

- 開催日: 6/27
- 場所: EXPO ホール「シャインハット」
- 革新的なアート体験を提供するパイオニア「ETERNAL Art Space」による、最先端の没入型のオーディオビジュアルショーケースを EXPO ホールにて披露。

□ いのち共創 - MIRAI TOCHIGI

- 開催日: 6/27-29
- 場所: EXPO メッセ「WASSE」
- 栃木県の豊かな自然や優れた歴史・文化等の魅力を、参加型の展示により世界に発信。

□ 寿司といえば、富山 ～ウェルビーイングな環境の体感～

- 開催日: 6/27-29
- 場所: EXPO メッセ「WASSE」
- 富山県のダイナミックな地形を体感できるブース展示や、風土に根付いた伝統工芸品の展示、富山らしさを感じられる寿司の試食などを通じて、富山ならではのウェルビーイングな環境を提供。



□ 大阪スマートヘルスプロジェクト「Health-O(ヘルス・オー)」

- 開催日: 6/27-29
- 場所: EXPO メッセ「WASSE」
- 大阪府が支援したスタートアップの治療・予防アプリなどの体験等が可能！『次世代スマートヘルス(治療・予防アプリ等)』といえは大阪」といわれる都市をめざすイベント。

□【モナコ】 1) 大公銃騎兵中隊オーケストラ 2) モナコ王立グレースバレエ学校

- 開催日: 6/28
- 場所: EXPO ホール「シャインハット」
- モナコ王立グレースバレエ学校によるバレエ・ダンス公演。伝統的な踊りに新たな視点を加え、古典舞踊に新しい風を吹き込むイベント。



【出典】博覧会協会 HP: <https://www.expo2025.or.jp/events/>



3. 今週以降の主な予定

- 4/4 (金) ~4/6 (日)、テストラン
- 4/9 (水) メディアデー

4. 今週の 60 秒解説

□ 3/25(火) 万博会場と地域を繋ぐ「オープンファクトリー」

- ・「地域一体型オープンファクトリー」ってそもそもなに？
- ・各地の魅力が詰まった物品に是非会場(フューチャーライフヴィレッジ)で触れてください！
- ・フューチャーライフヴィレッジの場所

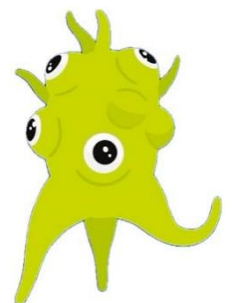
<https://journal.meti.go.jp/p/38409/>



□ 3/26(水) この「ゆるキャラ」がすごい

- ・ミyakミyakの最初の友達？「レネ」はチェコのガラス製
- ・米国のスパークと一緒に創造を想像しよう
- ・ルーマニアのペリカン「ハル」は深い存在。

<https://journal.meti.go.jp/p/38522/>

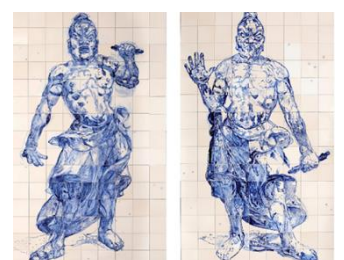


□ 3/27(木)、中国局発:オランダ館で島根県の奥出雲町を発信！

～海を渡った仁王の魂～

- ・奥出雲町の仁王像とオランダ人彫刻家の出会い
- ・仁王像の「魂」だけでも奥出雲町に返したい
- ・仁王像が繋ぐオランダと奥出雲町のつながり

<https://journal.meti.go.jp/p/38546>



□ 3/28(金) 未踏だ、デジタル学園祭だ、全員集合！

- ・万博会場で「学び」を大いに学ぼう
- ・万博会場の「学園祭」には、青春の息吹が満ちる!?
- ・世界を変える「未踏」の世界に触れる

<https://journal.meti.go.jp/p/38571/>



□ 3/31(月) カーボンニュートラルに大貢献！「CO2を吸収するコンクリート」に注目せよ

- ・コンクリートが CO2 を吸収するメカニズム
- ・CO2「種類」にも着目した有効活用がカギ
- ・目指すはカーボンネガティブの世界

<https://journal.meti.go.jp/p/38700/>



＜公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会のホームページはこちら＞

<https://www.expo2025.or.jp/>



＜週報のバックナンバー（過去発行分）はこちら＞

<https://www.meti.go.jp/policy/exhibition/shuho.html>

